

2026 年9月 28 日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(スカパーJSAT株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:米山 学朋、以下「当社」)は、スカパーJSAT株式会社(代表取締役 執行役員社長:米倉 英一、以下「スカパーJSAT」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA) (※1)等が策定した「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2025 年版」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2026 年版」(以下、総称して「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則したシンジケーション方式の「サステナビリティ・リンク・ローン」のアレンジャーに就任し、融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPT」)」を設定し、貸付条件と SPT に対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPT 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への適合性について第三者意見(※2)を取得しています。

また、本件に参加する各貸付人は、本件をわが国の気候変動対応に資する投融資と判断し、日本銀行の「気候変動対応を支援するための資金供給オペレーション」(通称:グリーンオペ)による資金供給を受ける予定です。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<スカパーJSATについて>

スカパーJSATは、デジタル社会の進展により人々の活動領域やビジネスフィールドが地上から宇宙へと拡大する中、自社が果たすべき役割を示すグループミッションとして、2018 年に「Space for your Smile」を策定しました。スカパーJSATは、すべての人々の笑顔あふれる未来の実現には、一人ひとりを取り巻く地球、社会、そして宇宙が持続可能で豊かな環境であることが重要であると考えています。この考え方のもと、「Space for your Smile」をサステナビリティ方針として位置付け、事業活動を通じた社会課題の解決と企業価値の向上の両立を目指しています。今後も、宇宙と通信の可能性を最大限に活用し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2026 年9月 28 日
アレンジャー兼エージェント	三井住友信託銀行
組成金額	170 億円

<KPI および SPT の概要>

本件は、以下の KPI と SPT を設定しています。

KPI	SPT	SDGs
CDP 気候変動スコア	CDP 気候変動スコアにおいて「A－」以上を取得すること	 

(※1)ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2)サステナビリティ・リンク・ローン原則等への適合性についての第三者意見

株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上